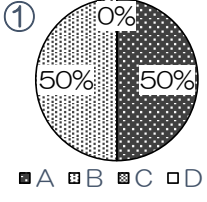
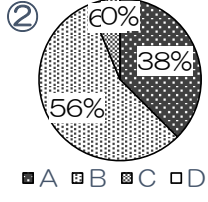
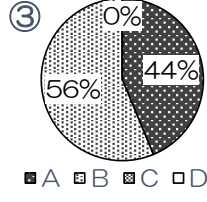
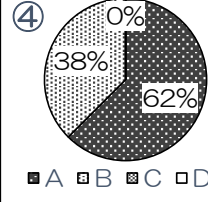
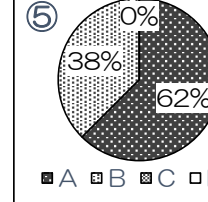
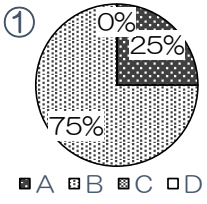
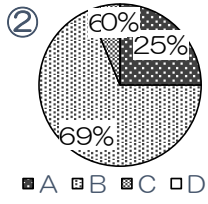
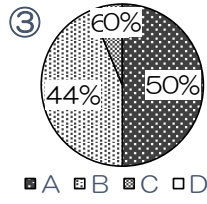
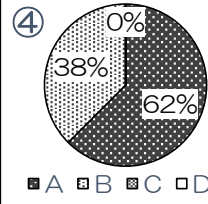
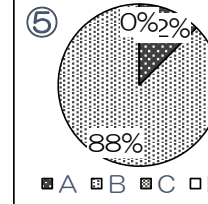
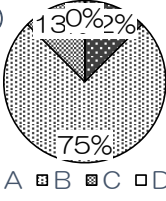
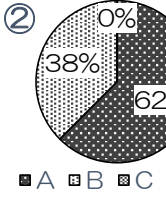
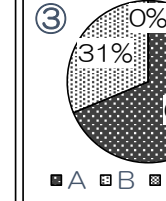
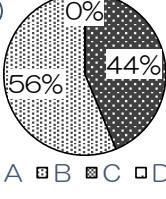
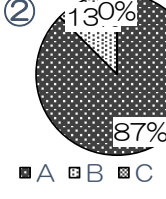
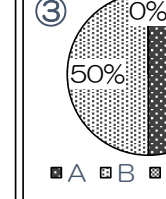
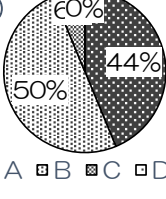
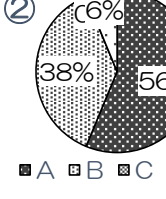
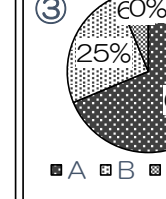


学校評価（職員用）

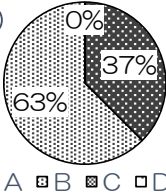
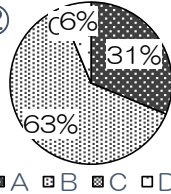
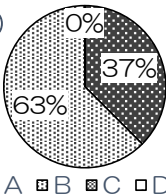
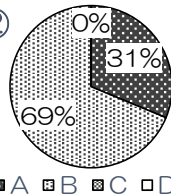
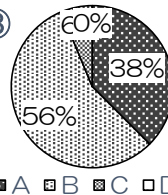
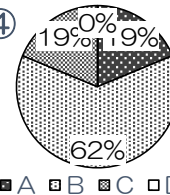
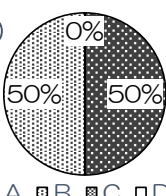
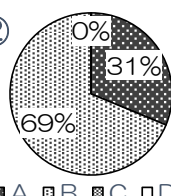
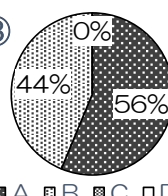
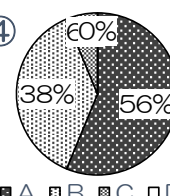
A：よくあてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

項目	主な具体指標	得点	得点	A	B	C	D
				%			
1 教育課程	① 生徒や学校、地域の実態、保護者の意見・要望等を踏まえた教育目標、育てたい資質・能力等を適切に設定している。	2.5	2.50	50	50	0	0
	② 学校の教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間の共通理解を図っている。		2.31	38	56	6	0
	③ 教育課程の実施に必要な各教科等ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に活用している。		2.44	44	56	0	0
	④ 全教育活動を通しての道徳教育や特別活動（学級活動・学校行事・生徒会活動）を適切に実施している。		2.63	63	38	0	0
	⑤ 日課を工夫（朝の読書、Tタイム）し、教育目標の具現化に努めている。		2.63	63	38	0	0
	①  ②  ③  ④  ⑤  意見・提言・改善策 ○生徒の実態に合った資質・能力に設定されている。 ○「意欲をもって学習する生徒」「豊かな心情をもつ生徒」の実現に向けた日課になっている。 ○可能な限り朝の読書、Tタイム等の時間を確保し、生徒の資質・能力の向上に努めた。 ○①教育目標をきちんと設定しそれに基づき実施していると思う。 ○④道徳教育特別活動を工夫しながら実施している。 ○⑤朝の読書Tタイムを実施することで、心の教育、学習の向上につながっていると思う。 ○道徳の時間は学年で週・時をそろえて、学級担任が相談しながら進めている。 ○Tタイムは単に曜日を教科に当てはめず、均等回数になるように教務主任が割り振りをやっている。 ○Tタイムにより学習の基礎・基本が身に付けられており、効果があると思います。 △Tタイムにタブレットの活用も有効かと思う。 ・日課と教育目標の具現化とが連動しているかは、わからないが、朝読書の時間が20分と多めに確保されていることと、Tタイムがあることは、工夫されており、継続していけるとよいと感じている。 ○指標の下に行うことができていると思う。						
2 学習指導	① 導入や発問の工夫、ICTの利活用等を行い、「分かる・できる・定着する」の実践に努めている。	2.3	2.25	25	75	0	0
	② 見通しをもたせ、めあてを明確にした授業をおこない、ふりかえりを行うことで主体的な学びの実現に努めている。		2.19	25	69	6	0
	③ 考えを書く活動や話し合う活動などの言語活動を充実し、対話的な学びの実現に努めている。		2.44	50	44	6	0
	④ TTによる個別指導や習熟度に応じた指導など個に応じた指導を適切に実施している。		2.63	63	38	0	0
	⑤ 「指導と評価の一体化」を図り、生徒が意欲的に授業に取り組めるよう、教師が授業改善に役立てるようにしている。		2.13	13	88	0	0
	①  ②  ③  ④  ⑤  意見・提言・改善策 ・この時間で何が身に付いたか、を実感できる振り返りにさせるため、めあての具体的な提示の仕方については教科ごとや各自の研究が必要。 ・新学習指導要領の下、評価に信頼性、妥当性があり、説明責任のとれるものになるよう工夫改善を目指したい。 ・主体的にめあてを設定することができた。振り返りは不十分だった。 ・考えを書く活動はできた。話し合う活動は不十分だった。 ○どの教員も意識的に言語活動を行っている。 ○数学だけでなく、技術や体育にもTTを取り入れ、個に応じた指導を行っている。 ○めあて振り返りの活動を常時活動として行っている。 △コロナの影響もあり、話し合い活動が十分に行えていない。 △ICT機器の利用については、まだまだ活用の場面を生かし切れていない。 △TTにおいても、机間指導や教室内の動き方で工夫をする余地がある。 ○グループ活動がよく取り入れられており、生徒も積極的に話をする習慣が身に付いている。 ○数学や体育、技術などでTTを活用し、個に応じた指導を行っている。 △ICTを使用することに慣れてきたものの、効果的な活用が難しい。 ・どの先生方もそれぞれにICTを活用している。より、活用事例の共有や教材の共有をすることで、より活用の幅がひろがるのではないかなと思う。また、教材を共有することで教材作成の手間や時間を節約できるのではないかなと思う。						

3 キャリア教育	①	各教科等で体験的な活動を取り入れる工夫をし、勤労観・職業観の育成に努めている。		2.0	2.13	19	75	6	0	
	②	生徒が自らの学習を振り返れるようキャリアパスポートを作成・活用し、主体的に将来について考えられるよう指導している。			1.94	6	81	13	0	
	①		②							
	△体験活動の中で自分を見つめ直す機会（ふりかえり）が不十分だった。 ・キャリアパスポートについては、教室の背面掲示（個人ファイル）と関連付けることができるため、どれをファイリングするか共通理解ができるとよい。									
4 道徳教育	①	自然教室や修学旅行などの集団宿泊・体験活動を通して、生徒に集団生活でのマナーや豊かな心がはぐくまれるよう努めている。		2.5	2.56	56	44	0	0	
	②	道徳の授業において、道徳的価値の理解、物事の多面的・多角的な考え方、よりよい生き方についての深め方を指導している。			2.44	50	44	6	0	
	①		②							
	意見・提言・改善策 △道徳教育推進教師を中心とした道徳科の授業の充実を図れなかった。 ○事前指導を適切に行い、生徒の自主的な活動が行われた。 ○今年度は宿泊体験的活動が実施でき、生徒の豊かな心の育成につながっている。 ○担任の先生方が毎回丁寧に道徳を実施していてすばらしい。 ○計画を立てる段階からよく行動できていた。									
5 生徒指導	①	全教職員の共通理解の下に、支援体制を整備し、生徒が目標をもって学校生活に取り組めるように指導・援助している。		2.6	2.50	50	50	0	0	
	②	ルールやマナーを守るなどの規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切に実施している。			2.63	63	38	0	0	
	③	学校の雰囲気温かく、生徒が安心して学習や生活に取り組めるよう、支え合う人間関係づくりに努めている。			2.50	56	38	6	0	
	④	問題行動や不登校の未然防止に努めるとともに、問題が発生した場合には、全職員で情報を共有して適切に対応している。			2.50	56	38	6	0	
	⑤	教育相談を定期的に行い、生徒理解や問題の早期発見・早期対応に努めている。			2.81	81	19	0	0	
	①		②		③		④		⑤	
	意見・提言・改善策 ・おおまかなルールやマナーは守られていた。細かいところは今後の課題。 △全職員による情報の共有化が図れなかった。 ○早期発見・早期対応はよくできていた。 ○生徒指導部会や学年主任会、学年会等を通して問題を共有し、粘り強く指導している。 ○教育相談が年2回あり、1年を通して変容を見ることができる。 ○先生方の指導が生徒達によく伝わっていると思います。 ○いじめアンケートや教育相談、生徒指導部会などを定期的に行っていることで、問題の共通理解や早期発見・早期対応がなされている。○学年を超えて、教員間の連携がとれている。 ○職員会議や生徒指導部会等で生徒の情報がしっかり共有されていると思う。 ○生徒が、登校しがいのある学校（学級）と感じられるように指導していきたい。									
6 人権教育	①	人権教育の全体計画を整備し、望ましい人間関係づくりや学級の団結力醸成などに全職員で努めている。		2.2	2.31	31	69	0	0	
	②	各教科等の特質に応じて、「育てたい資質・能力」を授業に位置付け、その育成に努めている。			2.06	13	81	6	0	
	③	教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的に実施している。			2.13	19	75	6	0	
	①		②		③					
意見・提言・改善策 ・主体的にいじめ対策に取り組めた。積極的な人間関係づくりが課題。 ○特に学校行事（運動会や学校祭）等に向けた活動の中で、人間関係作りに努めた。 △「育てたい資質・能力」は、単元ごとにもっと落とし込む必要がある。										

7 特別支援教育	①	特別支援CO、がリーダーシップを発揮し、全教職員の共通理解の下、支援体制を整備し、効果的な支援ができるようにしている。	2.4	2.00	13	75	13	0	0				
	②	個別の支援計画（指導計画）を作成し、個に応じた教育的支援を行っている。		2.63	63	38	0	0					
	③	SC、SSWの他、医療、福祉などの外部機関との連携を図っている。		2.69	69	31	0	0					
		①		②		③							
意見・提言・改善策	OSC、SSWの活用、医療関係、子ども家庭課との情報共有ができた。 ○特にSC、SSW等と連携を図り、個に応じた支援を行った。 ○③個別の支援の必要な生徒に対して必要な支援を連携を図り進めてきている。 ○SC、SSWとの交流がよく図られているように感じます。 ○個別の支援計画を作成し、共通理解を図ることで個に応じた指導がなされている。 ○適切な教育的支援が行えるよう努力している。												
8 保健管理	①	生徒の心身の健康問題について、学校と家庭が連携し互いに共通理解を図っている。	2.6	2.44	44	56	0	0	0				
	②	毎日、検温や健康観察を行い、生徒の感染予防や疾病予防に取り組んでいる。		2.68	88	13	0	0					
	③	健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後措置の徹底を図っている。		2.50	50	50	0	0					
		①		②		③							
意見・提言・改善策	○検温、健康観察のおかげで、コロナ感染も最低限に食い止められた。 ○保健だよりの精力的な発行や検査の適切な実施により、健康に対する意識が高まったと思われる。 ○②③検温健康診断等を適切に実施し、必要に応じて指導支援を行っている。 ・コロナ対応については、家庭間で差があり、繰り返し周知を図る必要がある。 ・衛生検査後に生徒に徹底がなされているか（たとえば爪が伸びている生徒が切ってきているかなど）、保健委員を利用して再確認する必要がある。 ○とても丁寧に行われていると思います。 ○日頃の感染予防の呼びかけや保健だよりの発行などにより、生徒の健康への意識の向上が見られたと思う。 ○コロナ対策等、事後の対応が一貫している。 ○検温、健康観察は適切に行われている。												
9 安全管理	①	危機管理マニュアルが整備され、全職員が適切に対応できる体制が整備されている。	2.5	2.38	44	50	6	0	0				
	②	安全点検（通学路点検を含む）の結果を基に、危険を防止するための措置を講じている。		2.44	56	38	0	6					
	③	避難訓練を実施し、危険回避能力の育成に努めている。登下校時の交通安全指導に取り組んでいる。		2.63	69	25	6	0					
		①		②		③							
意見・提言・改善策	・危機管理マニュアルの改善・充実に努められなかった。 ○交通事故は0だった。 ○安全点検後の処理が早く、適切である。 ○①危機管理マニュアルにそった体制がとられている。 ○通学路については、保健委員会がまとめたものがあるので、どこかに常時掲示をして、生徒に意識付けさせたい。 ○とても丁寧に行われていると思います。 ○安全点検や交通安全指導などにより、大きな事故もなく、生徒が安全に過ごせている。 △安全点検緊急性が低いものについての対応：毎回記入されているものもあるため 通学路点検を実施できていないため、危険箇所が十分に把握できていないように感じている。昨年度の保護者アンケートにも通学路の点検の要望が書かれていたので、実施を検討していく必要があると思う。 ・昨年度学校保健安全委員会で通学路の安全について取り上げた中や保護者アンケートでも『置き勉』について要望が出ているので、今後検討していけるとよいと思う。 ○安全点検結果の情報がしっかり共有されているので、対策の提案がしやすい。												

10 組織運営	①	校長の学校経営方針の下、チームで諸活動に取り組んでいる。	2.3	2.75	75	25	0	0		
	②	校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。		2.25	31	63	6	0		
	③	各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。		2.31	38	56	6	0		
	④	「報告・連絡・相談・確認」がスムーズに行われている。		2.44	44	56	0	0		
	⑤	働き方改革を推進し、適正な勤務時間になるよう努めている。		1.56	0	56	44	0		
		①		②		③		④		⑤
意見・提言・改善策	△マル秘文書や個人情報文書の管理に意識の個人差がある。全員が注意していきたい。 △勤務時間改善についての意識に個人差が大きい。 △組織的に動けなかった部分があり課題。 △働き方改革の推進ができなかった。今後の課題。 ○分掌を越えて補い合おうとする雰囲気がある。 ○①諸活動にチームで協力して取り組んでいる。 △周辺校では通知表について徐々に簡略化が進んでいる。本校でもスズキ校務を利用して、以前ほど時間がかからなくなっているが、もう1歩踏み込んでよいと思う。 ○大内GPSのキーワードや、職員室でよくとられているコミュニケーションにより、チームとしてよく取り組んでいると思います。 ○情報共有が頻回に行われている。 △個人情報が含まれる文書を廃棄年度に確実にシュレッダー処理できるように、保管する際に注意する必要がある。 ○個人情報等の情報を適切に管理している。									
11 研修	①	校内の研究組織や体制が整備されている。	2.2	2.19	25	69	6	0		
	②	学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。		2.25	25	75	0	0		
	③	研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。		2.19	25	69	6	0		
		①		②		③				
	0									
12 学校評価	①	自己評価及び学校関係者評価の項目が適切である。	2.3	2.38	38	63	0	0		
	②	外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。		2.13	25	63	13	0		
	③	R-PDCAサイクルにより、教育活動の改善・向上を図っている。		2.25	25	75	0	0		
		①		②		③				
意見・提言・改善策	・項目の改善が図られた部分とそうでない部分があった。 ・PDCAサイクルが機能している部分とそうでない部分があった。 ○②外部アンケートを適切に実施している。 ○さまざまな場面で改善・向上のための動きが見られたように感じた。 ○適切な項目である。									

1 3 情 報 提 供	①	学校からのお便り、HP、メールは、保護者や地域住民に十分に分かりやすい内容となっている。	2.3	2.38	38	63	0	0
	②	学校からのお便り、HP、メールは、適切な分量が提供されている。		2.19	31	63	0	6
	①  ② 							
意見・提言・改善策	・HPによる情報発信がなされている部分とそうでない部分があった。 ○内容・量ともに適切である。 △中体連主催の大会結果について、掲載があってもよいと思う。（職員でも他部の様子が分かりにくいことがある） △自分自身の反省ですが、HPアップが足りなかったので今後定期更新を図ります。 ・学年のページ等がなかなかあげられていない現状である ○簡潔な連絡で分かりやすくまとまっている。 ○各学年などさまざまな視点であらゆる情報が発信され、充実しているように感じています。							
1 4 保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携	①	保護者や地域住民から寄せられた要望や意見に対して、適切に対応している。	2.3	2.38	38	63	0	0
	②	保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に取り入れている。		2.31	31	69	0	0
	③	学校の様々な教育活動において、地域の人材や講師派遣事業などを活用している。（県教委、市教委、税務署、出前講座など）		2.31	38	56	6	0
	④	P T A活動の改善を図っている。		2.00	19	63	19	0
	①  ②  ③  ④ 							
意見・提言・改善策	○コロナ禍の割に授業参観が実施できた。 ○講師派遣事業を積極的に活用した。 ・コロナ関係で、あまり保護者来校の機会は設けられないが、他校に比べて参加する機会はあるように思う。 ○保護者、P T Aとの信頼関係が素晴らしいと思いました。 △P T Aとの活動はお互いのためにもう少し減らしていけるとよいと思います。まずは常任委員会でも各部会議でも参加者を減らしていくのいかがでしょうか。どちらの会議も人があまりにも多くて驚きました。少ない人数にして、そのメンバーで出来ることと考えれば、活動も縮小になり、負担がかかる人数も減るように思います。 ・（感染症が落ち着いたら）より様々な場面で地域の人材や専門家を活用していきながら、働き方改革が進んでいって欲しい。							
1 5 教 育 環 境 整 備	①	施設・設備を有効に活用している。（特別教室、体育館、プールなど）	2.5	2.50	50	50	0	0
	②	教材・教具・図書の整備を適切に行っている。		2.31	31	69	0	0
	③	清掃指導や緑タイムを通して、主体的に環境美化に取り組む力の育成に努めている。		2.56	56	44	0	0
	④	学校で行う集金及び会計処理が適切に行われている。		2.50	56	38	6	0
	①  ②  ③  ④ 							
意見・提言・改善策	・今のところ、施設・設備の不具合を整備してくれた。 ○多くの子供たちは無言清掃に懸命に取り組んでいた。 ○生徒は黙々と清掃を行っている。 ○④会計を適切に処理している。 ○環境美化に熱心に取り組んでいると思います。 ○会計処理は適切に行われている。							